

( ) ナイトハイキング

実施形態	自主活動	阿蘇の自然 に親しむ	集団行動 規律	課題克服 達成感	 
提出書類	なし	◎	○		
事前の下見	必須	阿蘇の文化 に親しむ	仲間づくり 協調性	自主性 創意・工夫	ESD 課題解決に必要な 7つの能力・態度
必要経費	なし		◎		⑤他者と協力する態度
概要 (セールスポイント)	<p>日没後に行うハイキングです。                  暗闇の中、交流家の敷地内を懐中電灯を持って歩きます。                  夜空に広がる星空、時々聞こえる動物や昆虫たちの鳴き声、さわやかに吹く風、草原が風で揺れる音、草原の匂い、冬季は突き刺すような寒さ…                  阿蘇でしか味わえない自然が、四季を通して楽しめます。                  聴覚・触覚・嗅覚・視角、暗闇だからこそより敏感になります。                  体中を使って楽しめるプログラムです。  <b>危険度の高いプログラムなので引率者数によって実施形態が異なります。</b></p>				
諸条件	場所	草原	対象	学校団体、自然体験活動団体、企業や子ども会などの団体すべて	
	所用時間	説明込み 1時間程度	人数	最大300人程度	
	時期	通年	天候	晴天時	
準備するもの	青少年交流の家で貸し出し可能な物		団体で準備する物		
	・無線機		・懐中電灯	・暖かい服装(冬季)	
活動内容 (手順)	所用時間	項目	内容		備考
	15分	事前説明	交流の家職員から団体引率者へ活動についての指導確認 ① 立哨ポイントについて ② 無線の使い方について ③ 危険箇所等について		必ず実施期日の17時までに事務室で行う。
	5分	無線機の受け取り	活動開始5分前までに、引率者が事務所へ取りに来る。		
	10分	事前指導	① 活動の意義の確認 ② ルートの確認 ③ 危険箇所、注意事項の確認 ④ 持ち物(懐中電灯)の確認		事前指導と並行して立哨ポイントに立つスタッフは移動を開始する。
	30分~45分	活動	① 出発  ② ゴール後、本部にて人数確認		必ず全引率者がポイントに着いたことを確認の上、出発させてください。
5分	無線機の返却	引率者が事務所へ、活動終了の報告及び無線機を返却する。			
備考	設定コース … どちらのコースも1周 約1km ゆっくり歩いて 30分程度です。 A) あなぐまコース … 満点の星空を眺めながら歩ける、比較的平坦なコースです。 B) あかうしコース … 谷あり、柵あり、勾配ありの林道を歩く、少しスリリングなコースです。 ※ A・Bコースを合わせた実施も可能です。(要相談)  <b>進め方は以下の2つのパターンがあります。</b> ①班活動 (引率者が本部待機含め、3名以上いるときに実施可能) ・引率者が先に各ポイントに行きます。 ・児童、生徒を班ごとに出発させます。 ・各ポイントの引率者は懐中電灯の明かりで児童・生徒を誘導します。 ・各ポイント間で引率者が安全管理を行います。 ②集団活動(引率者が2名以下の場合) ・児童、生徒を班ごとに出発させることはできません。 ・引率者が先頭。また、班やクラスの間引率者が入り隊列で出発。 ・児童、生徒の班やクラスの間引率者が入り安全管理を行います。				

# ナイトハイキング立哨ポイント

## ③急な坂(階段)への注意喚起



  
あかうしコース  
本部待機・②・③  
計3名

引率者の最低人数

  
あなぐまコース  
本部待機・①・②  
計3名

※あなぐまコースは  
①からスタートすれば  
引率2名でも実施可能



(あかうし)  
下い階段への  
注意喚起



(あなぐま)  
方向転換の  
指示

各コースの詳細を動画で確認できます！



<https://youtu.be/IcmSCjZvxUo>



<https://youtu.be/kvzMdNiDZc8>

## ①階段を下る





# ナイトハイキングコースマップ (約30分)

  **あかうしコース**

●谷あり、柵あり、勾配ありの林道を歩く、  
少しスリリングなコースです。(1周1キロ)



  **あなぐまコース**

●満点の星空☆☆を眺めながら歩ける、比較的平坦なコースです。(1周約1キロ)